

也、合同問題の階級的意識と努力は押し隠され、どれは、全国大衆党内部に
上乗せの一冊の社会民主主義者の漢語の場面と化すんとして居る。
全国大衆党内に於ける社会民主主義者及シテ共産主義者、戦線統一運動を
通じても翼化せんとして、ある大衆を彼等が影響下に縛り止めんとして
合同問題を逆用しつゝ、ある事実を彼等は見逃してはならない。

全国大衆党を構成する全国労働組合、労働組合総聯合の内部の対立、
党幹部と労働組合幹部の対立、労働組合に對する全国大衆党の無指針刀

更に全国大衆党最高幹部中に於ける大右翼結成に對する陰謀等々を見
た時、彼らが如何に合同問題を通じて大衆の進出を喰ひ止め、階級的合
同を意識的に妨げて社会民主主義の害毒を傳播せんとして居るかが判る。
斯かる本質を持つ彼等に眞の戦争刀集中階級的戦線統一の意圖のない
率に余りにも明瞭である。支配階級の没落に伴ふ攻撃に對して労働者
大衆の持つ戦線統一の要求は飽くまで正しく押し進めねばならない。
秋葉は飽くまで階級的合同たらしめる爲に全力を集中して当面社会民
主主義者と和見主義者との戦争の徹底的露骨排撃、共同斗争に依る彼ら
の駆逐を精力的に遂行せねばならない。

- (一) 国際労働組合会試 アシア労働組合会試の徹底的排撃
- (二) メンデルスの上座反撃

(三) 大右翼労働組合希陰謀の露骨
以上の如き斗争題目を以て合同協定に持ち込み共同斗争を以て階級
的戦線統一をせねばならぬ。

農民組合大衆の高まる戦線統一要求と合同問題に對する認識差も同
くして初めて階級的に指導し得る。

- (一) 社会民主主義者との戦争、日和見主義者の徹底的露骨排撃方針
- (二) 戦争的労働者農民に依る階級的戦線統一方針

帝国主義戦争反対斗争に関する件

資本主義の内在的矛盾増大と共に、世界帝國主義アルシヨアシアは、
自國の労働者に對して掠取と搾取の魔手を向けると同時に、植民地半植
民地の掠取によつて自己の存続を維持せんとし、一斉にその鋭鋒を植民
地半植民地に向けつゝある。

しかる他方彼等は、労働者農民の國ソヴエト聯邦に向つて一斉にど
の牙を向け、その爪をこきりである。かくして今や、第三の帝國主義世界
戦争の危機は刻々に我々の眼前に迫りつゝあるのである。

尤も第一帝國主義世界戦争に於ては、数千万人の労働者農民の血